

教育委員会主催
「2025 年度 認定遺伝カウンセラーセミナー」のご案内

■日時 2025 年 8 月 17 日（日） 9:30 - 12:00 （※完全 Web 形式、参加費無料）

■スケジュール詳細（予定）

開始時間	内容
9:30	開会の挨拶（西垣 昌和、山本 佳世乃）
9:35	講義「明日から役立つ 遺伝カウンセリングの技術」（山本 佳世乃） （ <i>A Guide to Genetic Counseling</i> 第 2 章より、詳細は下記参照）
10:30	休憩・ブレイクアウトルーム移動
10:35	経験年数別グループディスカッション（詳細は下記参照）
11:25	全体集合・休憩
11:30	総合討論
12:00	終了

■講義：明日から役立つ 遺伝カウンセリングの技術

——新版 *A Guide to Genetic Counseling*（第 3 版）

第 2 章「文化的配慮を伴うインタビューによるワーキング・アライアンスの構築」を中心に——

2025 年、16 年ぶりに *A Guide to Genetic Counseling* の改訂第 3 版が刊行されました。

本書には、遺伝カウンセリングの現場で明日からすぐに活用できる知見が数多く盛り込まれており、また「遺伝カウンセラーとは何か」という専門職としての立ち位置を考えるうえでも、大変有用な内容が含まれています。

本セミナーでは、第 2 章「文化的配慮を伴うインタビューによるワーキング・アライアンスの構築」に焦点をあて、その要点をわかりやすくご紹介します。

さらに、日本の医療現場や医療を支える多様な場で働く認定遺伝カウンセラーとして、「今、私たちにできること」について、一緒に考えていきます。

□主な内容

● 遺伝カウンセリングの土台を見直そう：

日常生活の中で、私たちが無意識に持っている「価値観・信念・考え方」や、医療現場における構造的な関係性の不均衡など、「当たり前」として見過ごしていることに気づく視点を養います。

- **Carl Rogers の理論をもとにした発展的アプローチの紹介 :**
相互的関与モデル (Reciprocal Engagement Model: REM) を中心に、
「文化的謙虚さ」「信頼性」「注意深さ」「尊重」「誠実さ」「共感」など、カウンセリングに必要な基本姿勢を学びます。
- **セッション中の困りごとへの対応 :**
 - ・セッションの場づくりや進行の工夫
 - ・クライアントに質問ができないときの対処法
 - ・セッション中に焦りを感じたときの心の持ち方→ 中心的にセッションを進められない場面でも、「認定遺伝カウンセラーとして自分にできること」を意識的になることを目指します。
- **セッション後の振り返りを深める :**
 - ・「自分は何を感じていたのか」
 - ・「その感情は体のどこで感じていたのか」→ 体験を丁寧にふりかえることで、自己理解を深め、次のセッションに活かしていきます。

■ グループディスカッション

経験年数別のグループに分かれ、講義を踏まえた遺伝カウンセリングのあり方についての振り返り、CGCが行う遺伝カウンセリングの意義や重要性の検討、日頃の業務での悩みごとについて共有などを行っていただき、全体でのディスカッションに繋げていきます。

遺伝カウンセラーとしての実践を見つめ直し、現場で役立つ知識と技術を一緒に深めていきましょう。RPや演習はありませんので、お気軽にご参加ください。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

■ **お申込** : <https://forms.gle/QWrqYtnJgvDMH1YX6>

(申込締切 : 2025年7月31日(木))

※当日の視聴のご案内は、8月13日頃にお送りいたします。

※お申込後、キャンセルをご希望の場合は会員業務係 (jacgc@pac.ne.jp) までご連絡をお願い致します。

セミナーの内容に関する問い合わせ先 : 日本認定遺伝カウンセラー協会 教育委員会
cgcedu@googlegroups.com

主催 日本認定遺伝カウンセラー協会
理事長 西垣 昌和
教育担当理事 山本 佳世乃